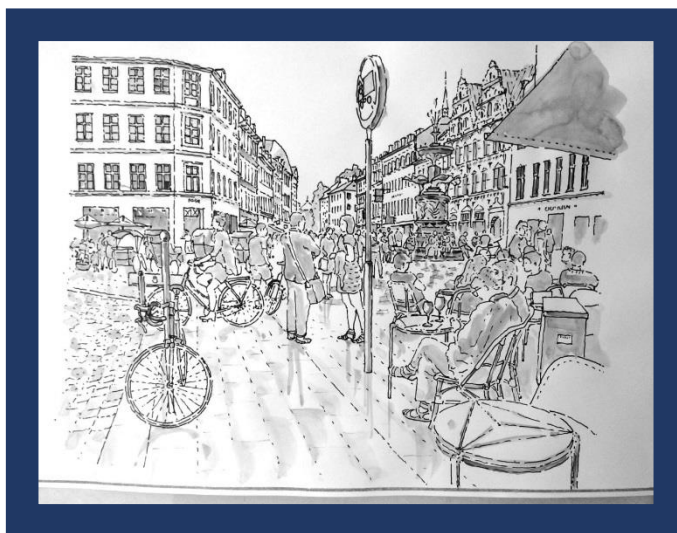


“ヒュッゲ”な生活空間 ～デンマークの住居と都市～



イラスト：丸谷博男

講演「デンマークの生活空間の魅力を探る」 中島 明子 和洋女子大学生生活科学系教授

＋パネリスト

小川 正光 愛知教育大学家政教育講座 教授
小川 裕子 静岡大学教育学部 教授
海道 清信 名城大学都市情報学部 教授

2014年12月13日(土) 15時～17時30分
会場 名城大学名駅サテライトMSAT会議室
名古屋市中村区名駅3-26-8 KDX名古屋駅前ビル13階

デンマークは人口約600万人、自治領グリーンランドを除けば九州ほどの北欧の小国です。その小さな国が、各種の調査で世界一幸せな国、首都コペンハーゲンがヨーロッパで最も住みよい都市とされ、また福祉・環境・雇用・デザインについても注目が集まっています。本講演会・シンポジウムは、デンマークの住まいやデザイン、都市計画について、このほど著作をまとめられた皆さんからお話をうかがい、デンマークの豊かな生活環境の事例と背景、政策等についてご紹介いただきます。

タイトルの”ヒュッゲ”とは、豊かでゆったりした雰囲気やリラックスしている時間などをさすデンマーク語で、デンマークの住まいや生活空間を考えるキーワードのひとつです。

参加費無料